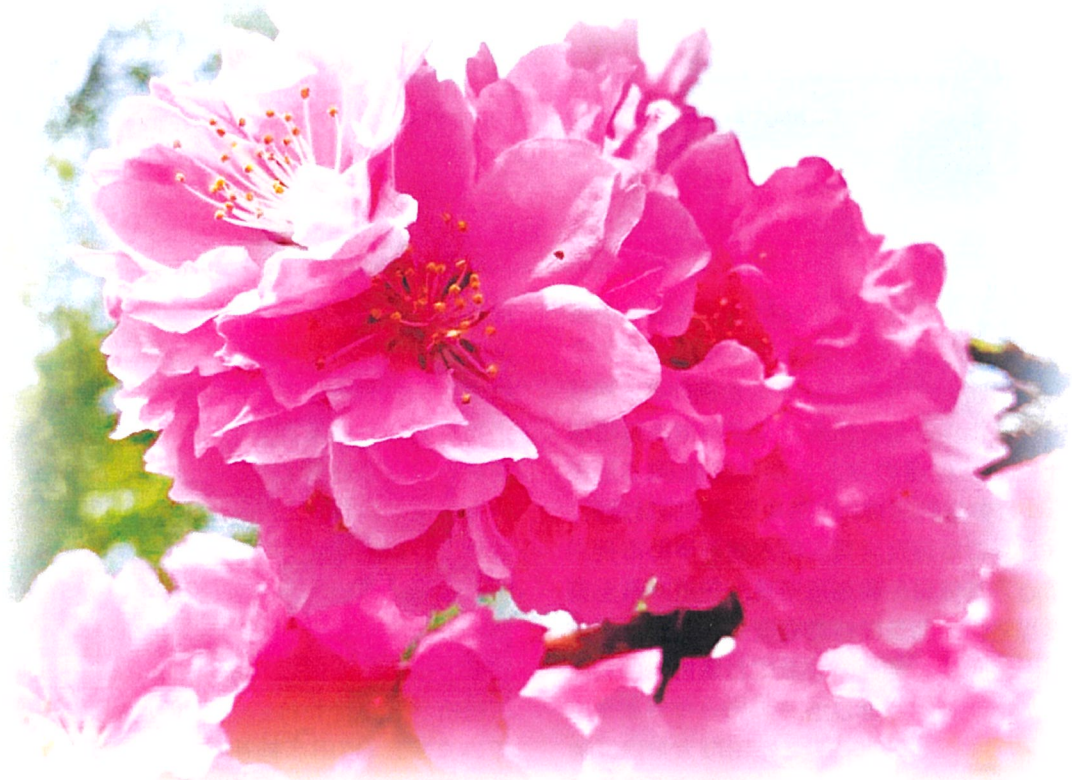


# 建設みえ

No.308

令和6年3月15日発行  
(奇数月発行)



## もくじ

- 令和6年 新年安全祈願祭の挙行 .....2
- 令和5年度 建設業就職内定者研修会を開催 .....4
- 2級建設業経理士試験受験対策講習会を開催 .....5
- お知らせ① .....6
- お知らせ② .....7
- お知らせ③ .....8
- お知らせ④ .....10
- 会員の異動 .....12
- 協会日誌 .....13

2024. MAR.

3

発行所/一般社団法人三重県建設業協会  
〒514-0003 津市桜橋二丁目177の2  
TEL. 059-224-4116  
発行人/水谷優兆・編集人/山内典久  
編集協力/㈱建通新聞社



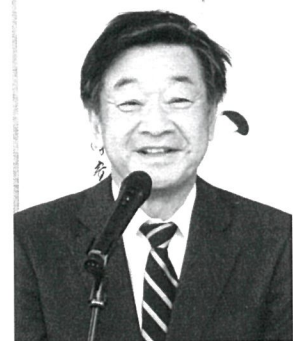
令和6年

# 新年安全祈願祭の挙



新年の安全祈願と抱負を述べる山野総会長

令和6年1月15日、一般社団法人三重県建設業協会は三重県建設産業団体連合会ほか建設業関連団体との共催で新年の恒例行事となっている「新年安全祈願祭」を伊勢市の猿田彦神社にて、佐藤のぶあき参議院議員、足立としゆき参議院議員、吉川ゆうみ参議院議員、山本さちこ参議院議員、鈴木健一伊勢市長、中部地方整備局佐藤寿延局長、三重県県土整備部若尾将徳部長ほかご来賓の皆様と各支部並びに各団体の会員の方々にお集まりいただき厳かに執り行いました。



足立としゆき参議院議員

猿田彦大神は、物事の最初にご出現になり万事最も良い方へ“おみちびき”になる大神で、古事記、日本書紀などにも「国初のみぎり天孫をこの国土に啓行（道開き）になられた」と伝えられています。

天孫降臨を啓行（みちひらき）された猿田彦大神は、高千穂に瓊瓊杵尊（ににぎのみこと）をご案内した後、天宇受売命（あめのうずめのみこと）と一緒に本拠地である『伊勢の狭長田（さながた）五十鈴の川上』の地に

戻り、この地を始め全国の開拓にあたられました。大神は古来物事の初めに災害を祓い「万事最もよい方へ導き給う」とされ、特に地祭、方除、建築、移転、開業、商工業の発展、豊産、豊魚、開運のご祈禱が連日行われています。（猿田彦神社略記より）当日は安全祈願に先立ち、猿田彦神社の講堂をお借りして、年頭行事を行いました。

始めに一般社団法人三重県建設業協会山野会長が参加者を前に、「昨年11月末に成立した国の公共事業補正予算では、三重県への配分額が、国土強靱化関連で230億円となり、令和4年度の1.5倍、過去5年間で最大の予算額を確保いただくとともに、県におかれても、早々に発注体制を整えていただいた。ま



佐藤のぶあき参議院議員



吉川ゆうみ参議院議員



山本さちこ参議院議員

た、12月22日には、令和6年度当初予算案が閣議決定され、約6兆円の公共事業関係費を盛り込んでいただいた。補正予算編成直前の10月には、我々協会役員一同が議員会館を訪問し、建設業を取り巻く様々な課題や、予算の確保に向け要望しましたが、佐藤議員をはじめ皆様には、真摯に耳を傾けていただき、補正予算確保に向けご尽力をいただいたことに深く感謝申し上げますとともに、県の補正予算により、県内建設業の受注額が増加することを期待したいと思います。

昨年を振り返りますと、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に見直されて以降、地域にも活気が戻りつつあり、この伊勢においても神宮への参拝者が増加し、特に外国人参拝者が前年の約5倍となるなど多くの方に三重を訪れております。



鈴木健一伊勢市長

県内外に目を向けますと、今後は、リニア中央新幹線の開通、大阪・関西万博といった大規模プロジェクトを控えるとともに、その時期と重なるように第63回神宮式年遷宮に向けた様々な行事が令和7年から始まるなど、県内は益々活気づくことが予想されます。

今後、訪れる国内外の方々の受入環境を整えていく必要があり、インフラ整備についても重要な要素であると感じております。

また、デフレとコロナ禍で体力が落ちた経済を再生させるためには、地域経済を下支えする公共事業の拡大は重要であり、さらに、県民の安全・安心のための防災・減災対策を、継続して取り組むことも必要であります。

建設産業を取り巻く状況については、時間外労働の上限規制が本年4月から適用され、これまでにない激変の年になります。こうした状況にあっても、建設産業は、災害時には最前線で、安全・安心の確保を担う「地域の守り手」として、また、地域の未来を築き、社会生活の利便性の向上のために不可欠な産業、「エッセンシャルワーカー」として、役割を果たしていかなければならないと感じております。

こうした役割を果たしながら、本日、ご出席の皆様とも、引き続き連携をとり、今年1年間、様々な課題に前向きに取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます」と



佐藤寿延中部地方整備局長

挨拶されました。続いて公務御多忙の中お越しいただいた佐藤のぶあき参議院議員、足立としゆき参議院議員、吉川ゆうみ参議院議員、山本さちこ参議院議員、伊勢市鈴木健一市長、中部地方整備局佐藤寿延局長、三重県県土整備部若尾将徳部長から祝辞をいただきました。

この後、同神社御殿に場所を移し、佐藤のぶあき参議院議員、足立としゆき参議院議員、吉川ゆうみ参議院議員、山本さちこ参議院議員、伊勢市鈴木健一市長、中部地方整備局佐藤寿延局長、三重県県土整備部若尾将徳部長、山野会長、山下名誉会長が玉串を奉納し、万事最も良い方へ“おみちびき”になる大神に、工事の安全と建設業界の発展について、参加者全員心を引き締めて祈願いたしました。



若尾将徳三重県県土整備部長



# 令和5年度

## 建設業就職内定者研修会を開催！

### 概要

令和6年3月15日（金） 三重県建設産業会館4階会議室

令和6年3月15日（金）に三重県建設産業会館4階会議室において、建設企業に就職内定している高校生・専門学校生等の卒業生を対象に、社会人としての心構えや建設業界のしくみなどをわかりやすく説明し、就職前の不安を解消する事を目的に「令和5年度 建設業就職内定者研修会」を開催いたしました。

この研修会は平成28年度から毎年3月に開催しています。コロナ禍で開催を断念した年度もありましたが、昨年度に引き続き無事開催することができました。午前中のマナー講座にMIC DELIGHT株式会社 代表取締役 本居美佳氏、午後の土木の講座に伊勢支部 株式会社山野建設 代表取締役社長 山野浩氏、建築の講座に津支部 株式会社アイケーディ 代表取締役社長 池田和司氏、安全衛生の講座に建設業労働災害防止協会 非常勤講師 乙部忠久氏に講義いただき、三重県内の建設企業に令和6年4月に入社予定の新入社員の方と中途入社された従業員の方の計20名の皆様に参加いただきました。

### マナー講座



←お辞儀の角度や必ず「はい」と返事すること、学校では教わることのない社会人のマナーについて説明いただきました。

### 建築



←建築物の主な構造種別と施工の体制と工事の流れについて説明いただきました。

### 参加者の声



- 社会人のマナーから建設業の土木・建築の様々な視点から多くのことを学べて良かった。
- 一方的な講義ではなく、こちらに投げかけていただけた講義でいい機会になった。
- マナーは特に不安だったのでここでマナーについて指導してもらえてとても良い研修会になった。
- 社会人になるために必要なことが聞けてこれからの人生に生かしていきたいと思う。

### 土木



←建設現場で働くための基礎知識（土木工事）とICT施工の効率化について説明いただきました。

### 安全衛生



←建設現場の安全管理（安全帯・石綿飛散漏えい防止・化学物質リスク対策）について説明いただきました。



## 2級建設業経理士試験受験対策講習会を開催



建設業経理士は建設関連の会計知識と会計処理のスキルを持つ建設業経理のプロとして、建設業経理独自の会計ルールを理解し、帳簿の作成決算書処理等の会計処理や、書類の作成・管理等の事務処理を行います。

この建設業経理士資格は、登録経理試験の実施機関として国土交通省の登録を受けた一般財団法人建設業振興基金が実施する検定試験に合格することによって取得することができます。建設業経理士1級、2級合格者は、公共工事の入札可否の判断の資料となる経営事項審査の評価対象の1つにもなっていることから、建設会社や工務店などを始め、建設業関連の企業では、従業員の方々にこの資格の取得を奨励しています。

三重県建設業協会では合格を目指し、日々奮闘をされている方々を応援するため、2級建設業経理士試験受験対策講習会を夏と冬の年2回実施しております。

今回は3月10日に実施される第34回の2級建設業経理士検定を受験予定の方を対象に令和6年1月22日から24日の3日間に亘り三重県建設産

業会館4階の会議室で試験対策講習会を実施しました。

講師は昨年引き続き、南武博会計事務所、所長の南武博氏にお願いしました。

検定試験で出題された過去問題をパターン化し、その出題頻度をもとに組み上げたカリキュラムによって短期間で効率よく習得できるよう実践的な内容で、3日間に亘り講義をしていただきました。

講義を受講された方からは、「講師の教え方も良く理解できたとし、独自のテキストも大変参考になった。」と好評を得て講習会を終えることができました。





# 三重県建設業協会女性部会「パールこまち」 R5年度活動状況



## 活動1 交流会を開催

令和6年1月12日に中部地質調査業協会女性活躍推進ワーキングのメンバー5名と三重建協女性部会のメンバー13名で交流会を開催しました。最初に活動状況の報告を行い、その後全員が交流（意見交換）できるようグループに分かれ交流会を3セット行いました。活発な交流が行われ、時間があっという間に過ぎました。

(参加者の声)

- ・異なる立場からの意見や共通した悩みなど、とても参考になることばかりで、大変充実した時間でした。
- ・働く上での子育ての悩みも共感することが多く、同じ悩みも持ちながらも頑張っている方がいることに頑張ろうと勇気をもらえました。
- ・地質業の仕事内容の理解が深まった。
- ・引き続き他業種との交流会を行いたい。



## 活動2 セミナーの開催

令和6年1月29日に女性部会主催のセミナーを開催しました。

【第1部】講師：建設ディレクター協会 田辺様

近年建設業界で話題となっている「建設ディレクター」の仕事内容、導入することにより得られる効果や事例などについて講義いただきました。講義後はグループディスカッションを行いました。

(講師からのコメント)

前向きに活動されようとしていらっしゃる皆様の熱意を受け止め、共に過ごせたことに感謝いたします。

(参加者の声)

- ・建設ディレクターについての話は新しい職域として大変興味深い内容でした。

【第2部】講師：三重県土整備部 水谷様

総合評価方式における担い手確保・育成への取組の評価や建設産業活性化プランについて講義いただきました。

(参加者の声)

- ・建設業が働きやすいイメージを若い人に感心を持って貰うため、そして今後働き手を維持していくにはまだまだたくさんの課題があるなと感じました。

### 【第1部】



### 【第2部】



## 活動3 Instagramでの情報発信

女性部会ではInstagramを使って、女性部会メンバーの企業を訪れ、建設業で働く女性取材しその方々の活躍状況・各会社での社会貢献への取組み状況の紹介などを情報発信しています。それ以外にも、現場の写真や災害対応訓練の写真なども投稿していますので、是非ご覧ください！今後は協会会員企業の広報活動に関するアンケート調査を行いましたので、その結果を踏まえ活動の幅を広げていきます。



(一社) 三重県建設業協会

津市桜橋2丁目177-2  
☎059-224-4116



Instagram  
チェックしてね



# 令和6年度 三重四川連合総合水防演習

みんなの力で  
地域を守る

令和6年  
5/19日  
9:00~11:00  
※小雨決行

会場 / 三重県津市木造町地先 雲出川緑地  
(雲出川左岸河川敷6.2km付近)

どなたでも  
見学  
できます

大規模な水害に備え、水防工法の実演や防災機関による情報共有訓練・被災者救助訓練などの水防演習・防災訓練を実施します。会場ではパネルや最新の防災機器の展示、体験しながら学べるコーナーも設置します。ぜひご来場ください。

- 主催** 国土交通省中部地方整備局、三重県、津市、四日市市、伊勢市、松阪市、鈴鹿市、亀山市、多気町、明和町、大台町、玉城町、度会町、大紀町
- 協賛** 全国水防管理団体連合会、(公社)日本河川協会、(公財)河川財団、(一財)河川情報センター、(一社)中部地域づくり協会
- 協力** 気象庁名古屋地方気象台、気象庁津地方気象台、国土地理院中部地方測量部、陸上自衛隊第10師団、陸上自衛隊第33普通科連隊、三重県警察本部、津市消防本部、四日市市消防本部、伊勢市消防本部、松阪地区広域消防組合消防本部、鈴鹿市消防本部、亀山市消防本部、紀勢地区広域消防組合消防本部、津市消防団、四日市市消防団、伊勢市消防団、松阪市消防団、鈴鹿市消防団、亀山市消防団、多気町消防団、明和町消防団、大台町消防団、玉城町消防団、度会町消防団、大紀町消防団、四日市港管理組合、日本赤十字社三重支部、(一社)中部地域づくり協会、中部地方防災エキスパート、(一社)三重県建設業協会、(一社)三重県測量設計業協会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)リバーテクノ研究会、(公社)全国土木コンクリートブロック協会、(公社)久居一志地区医師会、中部電力パワーグリッド(株)三重支社、イオンリテール(株)東海カンパニー、住友電装(株)津製作所(予定含む)
- 後援** (一社)建設広報協会



※写真はイメージです。

お問合せは…国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所 TEL 059-229-2211(代) <https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

演習状況をYouTubeでLive配信します。詳しくはHPを参照ください



5月は水防月間です。





# 2024年度 建設関係資格試験・検定のご案内

○ 願書販売(配布)開始      ◎ 実施日程(時期)  
● 申込受付期間              ★ 合格発表(時期)

## ●建設業法による技術検定の実施予定 (順不同)

資格名	試験	24年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
土木 施工管理 技術検定試験	1・2級土木 施工管理 技術検定試験	23○インターネット 26○窓口 1級願書販売開始 (一次・二次)	22~5 1級一次・二次 検定申込受付			2級一次(前期)合格発表	★2 3~17 2級一次(後期)・ 二次検定申込受付	★15 1級一次 合格発表
	1級管工事 施工管理 技術検定試験			○9 1級願書販売開始 (一次・二次)	7~21 1級一次・二次 検定申込受付			
電気通信工事 施工管理 技術検定試験	2級電気通信 工事施工管理 技術検定試験		6~21 2級一次(前期) 検定申込受付			○2 2級一次(前期)検定	★2 2級一次(前期)合格発表	
	1級建築 施工管理 技術検定試験	2/9○1級願書販売開始(一次・二次) 2/22~3/8 1級一次・二次検定申込受付 2/22 ~ 4/5 1級一次検定のみ申込受付				○14 1級一次検定(電気)	○21 1級一次検定(建築)	23★ 1級一次合格発表 (建築・電気)
電気工事 施工管理 技術検定試験	2級電気工事 施工管理 技術検定試験	2/9~3/8 2級一次(前期) 検定申込受付				2級一次(前期)合格発表 ★10	10~24 2級一次(後期)・ 二次検定申込受付	
	1・2級造園 施工管理 技術検定試験		6~21 2級一次 (前期) 申込受付	○9 1級一次・二次 願書販売開始	7~21 1級一次・二次 申込受付	○24 2級一次・二次/ 願書販売開始	★2 2級一次検定(前期)合格発表 9~23 2級一次(後期) 二次申込受付	
建設機械 施工技士	1・2級建設 機械施工 技術検定試験	注)2級建設機械施工技術検定 上旬 ○願書販売開始 2/15 ~ 4/5 1・2級申込受付				○16 1・2級第一次検定	★29 1・2級第一次検定 合格発表(予定)	下旬~

## ●その他の検定の実施予定

資格名	24年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
登録経理試験 建設業経理士				○中旬 1・2級検定試験(上期) 申込書配布開始 中旬 申込受付(上期)			
建設業 経理事務士		中旬	3・4級特別研修申込受付(インターネット)		5月中旬~		3・4級特別研修

上記のうち次の試験は種別に分けて実施されます。●2級土木施工管理技術検定 後期試験(土木・鋼構造物塗装・薬液注入の3種別) 日程等の詳細は各実施機関にご確認ください。(2024年2月)

9月	10月	11月	12月	25年 1月	2月	3月	指定試験機関(実施機関)
	◎6 1級二次検定			★10 1級二次検定 合格発表			一般財団法人全国建設研修センター ☎042(300)6860 ホームページ http://www.jctc.jp/
◎1 1級一次検定	★3 1級一次合格発表		◎1 1級二次検定			★5 1級二次 合格発表	一般財団法人全国建設研修センター ☎042(300)6855 ホームページ http://www.jctc.jp/
			◎17 2級一次(後期)・二次検定	★6 2級一次(後期) 合格発表		★5 2級二次 合格発表	一般財団法人全国建設研修センター ☎042(300)0205 ホームページ http://www.jctc.jp/
			◎20 1級二次検定(建築・電気)	★10 1級二次 合格発表			一般財団法人建設業振興基金 (試験研修本部) ☎03(5473)1581(代) ホームページ http://www.fcip-shiken.jp/
			◎24 2級一次(後期)・二次検定	★10 2級一次(後期)合格発表		★7 2級二次 合格発表	一般財団法人建設業振興基金 (試験研修本部) ☎03(5473)1581(代) ホームページ http://www.fcip-shiken.jp/
◎1 1級一次検定	★3 1級一次合格発表	◎17 2級一次(後期)・ 二次検定	◎1 1級二次検定	★6 2級一次(後期) 合格発表		★5 1級二次・ 2級二次 合格発表	一般財団法人全国建設研修センター ☎042(300)6866 ホームページ http://www.jctc.jp/
~中旬 1・2級第二次検定		★18 1・2級第二次検定 合格発表(予定)					一般社団法人日本建設機械施工協会 ☎03(3433)1575 ホームページ http://www.jcmanet.or.jp/

9月	10月	11月	12月	25年 1月	2月	3月	指定試験機関(実施機関)
◎中旬 1・2級検定 試験(上期)		中旬 ★合格発表(上期) 中旬 ○1・2級検定試験(下期)申込書配布開始				★5月中旬 合格発表 (下期) ◎中旬 1・2級試験 (下期)	一般財団法人建設業振興基金 ☎03(5473)4581 ホームページ http://www.kensetsu-kikin.or.jp/
		中旬~中旬 申込受付(下期)				★5月中旬 合格発表	
		中旬 ○3・4級検定試験申込書配布開始				◎中旬 3・4級試験	
		中旬~中旬 申込受付			中旬		

●2級建築施工管理技術検定 後期試験の種別については試験機関にお問い合わせください。



# STOP！熱中症 クールワークキャンペーン

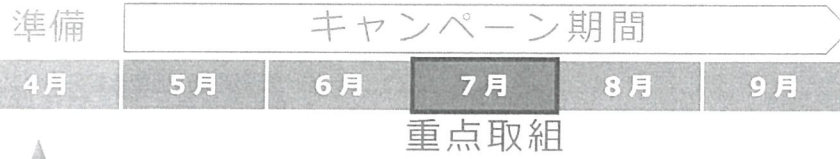
職場での熱中症により毎年約20人が亡くなり、約800人が4日以上仕事を休んでいます。



労働災害防止キャラクター  
チューイカン君



キャンペーン  
実施要項



## 準備期間（4月）にすべきこと

きちんと実施されているかを確認し、チェックしましょう

<input type="checkbox"/> 労働衛生管理体制の確立	事業場ごとに熱中症予防管理者を選任し熱中症予防の責任体制を確立
<input type="checkbox"/> 暑さ指数の把握の準備	JIS規格に適合した暑さ指数計を準備し、点検
<input type="checkbox"/> 作業計画の策定	暑さ指数に応じた休憩時間の確保、作業中止に関する事項を含めた作業計画を策定
<input type="checkbox"/> 設備対策の検討	暑さ指数低減のため簡易な屋根、通風または冷房設備、散水設備の設置を検討
<input type="checkbox"/> 休憩場所の確保の検討	冷房を備えた休憩場所や涼しい休憩場所の確保を検討
<input type="checkbox"/> 服装の検討	透湿性と通気性の良い服装を準備、送風や送水により身体を冷却する機能をもつ服の着用も検討
<input type="checkbox"/> 緊急時の対応の事前確認	緊急時の対応を確認し、労働者に周知
<input type="checkbox"/> 教育研修の実施	管理者、労働者に対する教育を実施

【主催】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁（予定）



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R6.2)

## キャンペーン期間（5月～9月）にすべきこと

STEP 1

### 暑さ指数の把握と評価

- JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を随時把握
- 地域を代表する一般的な暑さ指数（環境省）を参考とすることも有効



環境省  
熱中症予防情報  
サイト

STEP 2

### 測定した暑さ指数に応じて以下の対策を徹底

<input type="checkbox"/> 暑さ指数の低減	準備期間に検討した設備対策を実施
<input type="checkbox"/> 休憩場所の整備	準備期間に検討した休憩場所を設置
<input type="checkbox"/> 服装	準備期間に検討した服装を着用
<input type="checkbox"/> 作業時間の短縮	作業計画に基づき、暑さ指数に応じた休憩、作業中止
<input type="checkbox"/> 暑熱順化への対応	熱に慣らすため、7日以上かけて作業時間の調整 ※新規入職者や休み明け労働者は別途調整することに注意
<input type="checkbox"/> 水分・塩分の摂取	水分と塩分を定期的に摂取（水分等を携行させる等を考慮）
<input type="checkbox"/> プレクーリング	作業開始前や休憩時間中に深部体温を低減
<input type="checkbox"/> 健康診断結果に基づく対応	次の疾病を持った方には医師等の意見を踏まえ配慮 ①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢
<input type="checkbox"/> 日常の健康管理	当日の朝食の未摂取、睡眠不足、前日の多量の飲酒が熱中症の発症に影響を与えることを指導し、作業開始前に確認
<input type="checkbox"/> 作業中の労働者の健康状態の確認	巡視を頻繁に行い声をかける、「バディ」を組ませる等労働者にお互いの健康状態を留意するよう指導
<input type="checkbox"/> 異常時の措置	少しでも本人や周りが異変を感じたら、必ず一旦作業を離れ、病院に搬送する（症状に応じて救急隊を要請）などを措置 ※全身を濡らして送風することなどにより体温を低減 ※一人きりにしない

## 重点取組期間（7月）にすべきこと

- 暑さ指数の低減効果を再確認し、必要に応じ対策を追加
- 暑さ指数に応じた作業の中断等を徹底
- 水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底
- 作業開始前の健康状態の確認を徹底、巡視頻度を増加
- 熱中症のリスクが高まっていることを含め教育を実施
- 体調不良の者に異常を認めるときは、躊躇することなく救急隊を要請



## ● 会員の新規入会

令和6年3月14日 第6回理事会

支部	会社名	代表者名	所在地
亀山	㈱米津グリーンメンテ	米津正則	〒519-1113 亀山市関町古厩112-1

## ● 会員の所在地の変更

支部	変更事項	変更前	変更後
松阪	所在地	山二建設㈱ 〒519-2521	山二建設㈱ 〒519-2403
	電話番号 F A X	多気郡大台町明豆403 電話番号：0598-77-2221 FAX：0598-77-2223	多気郡大台町上三瀬863-2 電話番号：0598-82-2211 FAX：0598-82-2210
伊勢	所在地	㈱竹内土木 〒516-0003 伊勢市下野町600-24	㈱竹内土木 〒516-0001 伊勢市大湊町1228-1

## ● 会員の退会

支部	会社名	代表者名	所在地
四日市	新陽工業㈱	代表取締役 新井満雄	四日市市塩浜4101-5
津	河芸建設㈱	代表取締役 後藤則夫	津市河芸町上野1952
志摩	㈱山勝建設	代表取締役社長 丸山覚	志摩市磯部町山田72
尾鷲	東和建設㈱	代表取締役 東彰吾	北牟婁郡紀北町東長島866-2

令和6年1月6日～3月15日

## 主たる会議

◎ 1月17日 14時00分から

- ・三重県建設業協会建設業活性化ビジョン検討委員会と三重県県土整備部との意見交換会  
三重県建設産業会館 4階会議室

情報交換

- 1、第四次三重県建設業活性化プランの中間案について
- 2、意見交換

◎ 1月31日 13時30分から

- ・第6回 事務長会議  
三重県建設産業会館 2階役員室

報告事項

- 1、情報共有サイトについて
- 2、全建表彰・協会長表彰について
- 3、その他

◎ 2月6日 12時00分から

- ・第2回 支部事務担当者会議  
三重県建設産業会館 4階会議室

議題

- 1、情報共有サイトについて
- 2、本部と支部の合算決算書と予算書(案)について
- 3、電子帳簿保存法について
- 4、意見交換

◎ 2月16日 15時30分から

- ・第5回 土木委員会  
三重県建設産業会館 4階会議室

協議及び報告事項

- 1、第9回災害対応訓練について
  - ・参加人数等について
  - ・経費について
- 2、第10回災害対応訓練について
- 3、CCUSについて
- 4、その他
- 5、三重県県土整備部より

◎ 2月21日 13時30分から

- ・第1回 総務委員会  
三重県建設産業会館 4階会議室

議題

- 1、令和5年度決算見込みについて
- 2、令和6年度事業計画案及び令和6年度予算案について
- 3、コンプライアンスの取組について
- 4、会費の見直しについて
- 5、委員会体制の見直しについて
- 6、来年度の行事予定について
- 7、CCUSについて
- 8、その他

◎ 2月26日 13時30分から

- ・第1回 建築委員会  
三重県建設産業会館 4階会議室

- 1、三重県からの情報提供について
  - (1) 設計業務委託の実施状況について
  - (2) 週休2日制工事の取組実績について
  - (3) 総合評価評価項目の見直し等について
  - (4) 電気・機械設備工事の分離発注基準について
  - (5) 令和6年度のCCUSの活用促進について

2、建築賞について

- ・事務局からの説明
  - (1) 建築賞の経緯と種類
  - (2) 現状の問題点について
  - (3) 解決(案)について

・審議

- (4) 見直し内容について  
(本日の委員会において決定すべき事項)
- (5) 見直し作業のスケジュールについて

3、CCUSについて

4、その他

◎ 2月29日 11時00分から

- ・第7回 正副会長会議  
三重県建設産業会館 2階役員室

(協議事項)



- 1、能登半島地震にかかる支援について
- 2、役員改選の進め方について  
(報告事項)
- 1、令和5年度決算見込みについて
- 2、令和6年度事業計画案及び令和6年度予算案について
- 3、コンプライアンスの取組について
- 4、委員会体制の見直しについて
- 5、その他
  - ・建設工事の入札について
  - ・低入札調査基準価格及び最低制限価格の算定式の改正について
  - ・CCUSについて

◎2月29日 13時30分から

・第6回 常任理事会  
三重県建設産業会館 4階会議室  
議事

- (決議事項)
- 1、令和5年度決算見込みについて
  - 2、令和6年度事業計画案及び令和6年度予算案について
  - 3、能登半島地震にかかる支援について
  - 4、役員改選の進め方について  
(報告事項)
  - 1、コンプライアンスの取組について
  - 2、委員会体制の見直しについて
  - 3、会費の見直しについて
  - 4、その他
    - ・建設工事の入札について
    - ・低入札調査基準価格及び最低制限価格の算定式の改正について
    - ・CCUSについて

◎3月7日 15時00分から

・地域における建設キャリアアップシステムの普及・促進に向けた意見交換会の開催について  
三重県建設産業会館 4階会議室

◎3月14日 10時00分から

・第8回 正副会長会議  
三重県建設産業会館 4階応接室  
(協議事項)

- 1、第1回役員選考委員会の開催について
- 2、その他

◎3月14日 13時00分から

・第7回 常任理事会  
三重県建設産業会館 2階役員室  
(協議事項)

- 1、定款第6条による理事会承認事項  
会員の新規入会について
- 2、定款第11条による理事会承認事項  
会員の代表者の変更について  
(報告事項)
- 1、定款第8条による理事会報告事項  
会員の退会について
- 2、代表者・所属支部等の変更に関する規定第5条による理事会報告事項  
会員の所在地の変更について
- 3、その他

◎3月14日 14時15分から

・第6回 理事会  
三重県建設産業会館 4階中小会議室  
(審議事項)

- 1、定款第6条による理事会承認事項  
会員の新規入会について
- 2、定款第11条による理事会承認事項  
会員の代表者の変更について
- 3、コンプライアンスの取組について
- 4、委員会規則の一部改正について
- 5、令和5年度決算見込について
- 6、令和6年度事業計画案並びに令和6年度予算案について  
(報告事項)
- 1、定款第8条による理事会報告事項  
会員の退会について
- 2、代表者・所属支部等の変更に関する規定第5条に

よる理事会報告事項  
会員の所在地の変更について

- 3、役員改選の進め方について
- 4、第64回通常総会について
- 5、令和6年度主な行事・会議予定
- 6、その他
  - ・3月11日開催の県土整備常任委員会
  - ・CCUSについて
  - ・女性部会「パールこまち」の活動について
  - ・令和6年度の事務局体制について

### その他の会議・研修等

- 1月15日 令和6年 新年安全祈願祭 (伊勢市)
- 1月18日 (一財)建設業振興基金 監理技術者テレビ講習 (8名) (津市)
- 1月19日 (株)建設業振興センター 令和5年度建設業総合補償制度推進会議 (東京都)
- 1月21日 NPO法人 三重県日本中国友好協会 第2回理事会 (津市)
- 1月22日～24日 2級建設業経理士試験対策講習会 (17名) (津市)
- 1月25日 令和6年度 三重四川連合総合水防演習 第2回連絡調整会議 (WEB+対面) (津市)
- 2月7日 令和5年度 第1回三重県建設工事従事者安全健康確保推進会議 (津市)
- 2月8日 (一財)建設業振興基金 監理技術者テレビ講習 (名) (津市)
- 2月14日 21世紀のエネルギーを考える会・みえ 第29回役員懇話会 (津市)
- 2月15日 第15回中部圏建設担い手育成ネットワーク協議会 (名古屋市)
- 2月16日 (一社)全国建設業協会 理事会及び現場見学会 (東京都)
- 2月20日 三重県過積載防止対策連絡会議 (津市)
- 2月22日 (一社)全国建設業協会 令和5年度 第2回建設生産システム委員会 (東京都)
- 2月27日 東日本建設業保証会社 第392回取締役会 (東京都)

- 2月28日 (一社)全国建設業協会 令和5年度 第2回経営委員会 (東京都)
- 2月28日 第24回中部の未来創造大賞表彰式 (名古屋市)
- 3月5日 令和5年度 第2回三重県木材利用推進連絡会 (津市)
- 3月6日 令和5年度 建設業人財確保・育成推進協議会 全国担当者会議 (東京都)
- 3月11日 (特非)三重県木造住宅耐震促進協議会 第3回理事会 (津市)
- 3月12日 (一社)全国建設業協会 協議委員会 (東京都)
- 3月13日 (一財)建設業振興基金 監理技術者テレビ講習 (20名) (津市)
- 3月13日 (一財)建設業振興基金 2023年度 参与会 (東京都)
- 3月15日 (一社)全国中小建設業協会 第6回通常理事会 (東京都)



<p>@mieprefconstr</p> <p>講習会や会議など、協会活動をツイートしています。</p> <p><b>X(旧Twitter)</b></p>	<p>@三重県建設業協会 YouTubeChannel</p> <p>ドローン空撮の映像や災害対応訓練の様子、建築賞作品一覧などをアップしています。</p> <p><b>Youtube</b></p>
<p>pearl komachi</p> <p>三重県建設業協会では、女性部会「パールこまち」を推進しています。</p> <p>皆様は聞くことのできない建設現場の雰囲気や協会のイベントの様子を発信しています。</p> <p><b>Instagram</b></p>	<p>@pearlkomachi0322</p>



助け合い、未来を創る。



建設業界による自主的な  
共済保険で保険料が安い。

元請・下請問わず  
無記名で補償。

元請・下請それぞれの  
保険契約者へ重複支払い。

企業の諸費用部分も補償。

事業主(保険契約者)への  
速やかな支払い。

経営事項審査において  
15点の加点。

## 公益財団法人 建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階

〔取扱機関〕 (一社)三重県建設業協会 〒514-0003 津市桜橋2-177-2 TEL.059-224-4116 FAX.059-228-6143

詳しい情報、保険料試算などの  
お問い合わせは

Tel. 03-3591-8451

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

[建設共済保険]の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学  
事業

被災者(死亡および身体障害・傷病3級以上)の子供に  
対して、要保育期間および小学校から大学までの在学  
期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

## 建退共からのお知らせ 建退共制度のご案内

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。事業主の方は、現場で働く方々の共済手帳に働いた日数に応じて、掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うといういわば業界全体での退職金制度です。

国の制度  
5つの  
特長

### 1 国の制度なので安全確実かつ簡単

退職金は国で定められた基準により計算して確実に支払われます。  
手続はきわめて簡単です。

### 2 退職金は企業間を通算して計算

退職金は、A企業からB企業にかわっても、  
それぞれの期間が全部通算して計算されます。

### 3 国が掛金の一部を補助

新たに加入した労働者(被共済者)については、  
国が掛金の一部(初回交付の手帳の50日分)を補助します。

### 4 掛金は損金扱い

掛金は、税法上全額について、法人では損金、個人企業では必要経費として扱われます。  
(法人税法施行令第135条第1号、所得税法施行令第64条第2項)

### 5 経営事項審査で加点

公共工事の入札に参加するための経審において、  
制度に加入し履行している場合には、加点評価されます。

(注) 資本金または出資金が1億円を超える法人の法人事業  
税には、外形標準課税が適用されますので、ご注意ください。

お問い合わせは

独立行政法人

勤労者退職金共済機構

建退共三重県支部

〒514-0003 津市桜橋2丁目177-2

☎059-253-6505